



[表紙の写真] ジャガイモの植え付け体験  
「おいしく育てね♡」



目次

予算審議	2
定例会概要	8
臨時会概要	11
一般質問	12
トピックス	18

# みぶ ぎがし

No. **216**  
2026

**R8** 3月定例会

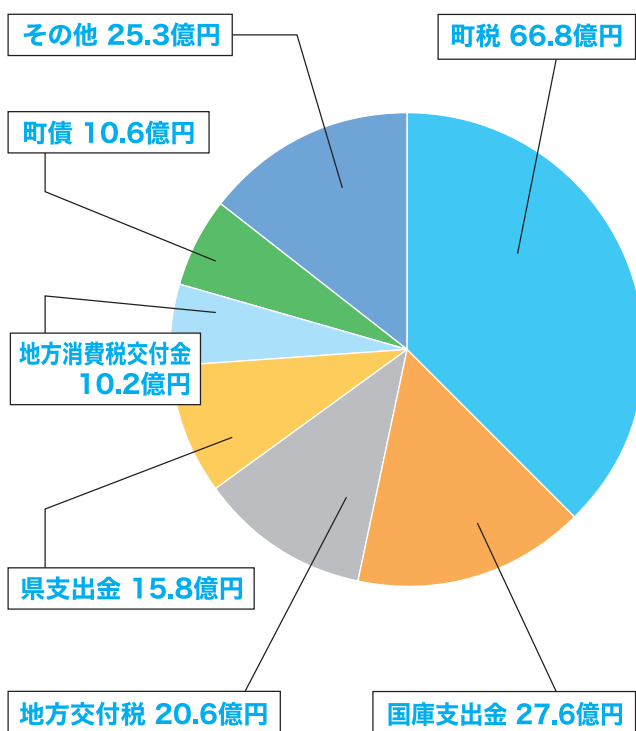
# 第7次総合振興計画が始動

## 3月 定例会

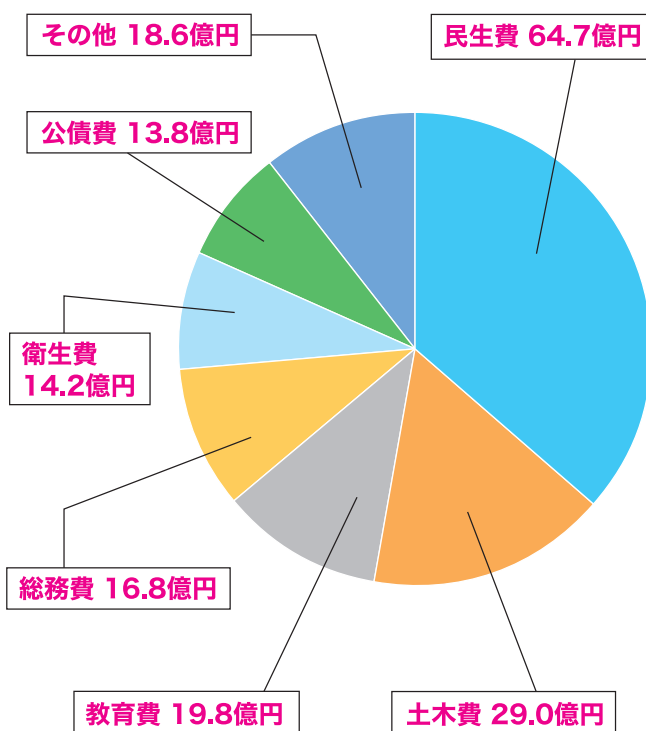
「壬力いっぱい みんなが主役  
ずっと住みたい わくわく壬生町」の実現へ

未来に躍動、誇れる壬生町、**176.9**億円  
壬力成長予算

### 歳入



### 歳出



### 町民の方の声



私達は小学生男女合わせて約30名で活動しているバレーボールクラブです！壬生町の小学校体育館にはエアコンがなく、夏の練習はとても暑くて大変でした。空調機の設置がされるとのことでとても嬉しいです。

安塚バレーボールクラブ



最近の壬生町の発展には、とてもわくわくしています！ただ、小さな子どもを連れての買い物は、何度も車を乗り降りさせるのが本当に大変です。1つの場所で買い物が全部済ませられるような便利な施設がもっと増えれば、子育て世代はすごく助かります。この町の良さをもっと広めて、みんなが「ずっと住みたい」と思える町になってほしいです。

なかやま だいすけ  
中山 大輔 さん

# 令和8年度 基本姿勢と主な事業

## 1 安心して子どもを産み育て人を育むまち

わくわく給食応援事業（小学校）・  
わくわく給食プラス事業（中学校）【新規】  
給食費の保護者負担を軽減するために  
給食費を全額補助



## 2 豊かな自然と人が共生する 持続可能なまち

### 魅力ある公園更新事業

長寿命化計画に基づき、城址公園トイレ更新  
工事等を実施



## 3 いくつになっても健康に暮らせるまち

### 総合型地域スポーツクラブ事業【拡充】

ゆうがおスポーツクラブにおいて始まるプロスポーツ団体  
と連携した教室事業に対する補助を実施



### がん患者支援事業【拡充】

若年層の末期がん患者に対して、在宅ターミナルケア支援  
を実施

## 4 地域の特性を活かした 住みやすいまち

### 国谷駅前広場整備事業

多くの公共施設の最寄り駅である国谷駅の機能・  
利便性向上を推進



## 5 安全で安心して暮らせるまち

### 災害対策事業【拡充】

各指定避難所に災害用  
ワンタッチトイレや  
トイレ TENT を整備



## 6 壬力のある産業で活気に満ちたまち

### かんぴょう生産推進事業【拡充】

かんぴょうむき機の購  
入に対する補助の実施  
等、かんぴょう農家を  
支援



## 7 互いに支え合い自分らしく暮らせるまち

### 「ふらっと壬生テラス」運営事業【新規】

多世代が自然に交流し、  
支え合える新たなコミュ  
ニティ拠点の運営を通じ  
て、住民協働のまちづく  
りを推進



# 令和8年度予算を審査しました!

各会計新年度予算案について、各常任委員会は3月2日から11日まで慎重に審査を行い、常任委員長が本会議で報告をしました。

ここでは、各常任委員会が出された質疑の一部を抜粋、要約しています。

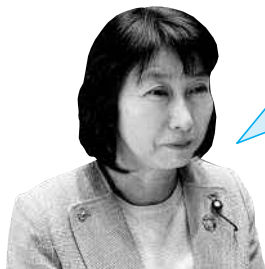
## 総務常任委員会



小川委員長

委員長	小川	律男
副委員長	後藤	節子
委員	落合	誠記
〃	田村	正敏
〃	遠藤	恭子
〃	田部	明男

国民健康保険税について、新しく始まる子ども子育て支援納付金は、1人当たりで換算するといくらぐらいになるか。



後藤副委員長

子ども子育て支援納付金分の課税額は、1世帯当たり平均年額5,710円の見込みです。

公用車購入事業で165万円が計上されているが車種は。また、充電器込みの金額なのか。



落合委員

ミニバンの電気自動車は普及していないため、ハイブリッドのミニバンを1台購入予定です。充電器の設置は予定していません。

消火活動の高度化や、救急車出動回数の増加などがあるが、各市町の消防組合の負担金はどのような推移か。



田村委員

石橋地区消防組合の負担金は年々増加傾向です。人件費の上昇、必要な車両の購入、物価高騰もあり、今後も増加が想定されます。

町の情報セキュリティ対策について、町単独で業者委託しているもの、役場内で管理しているデータ等のようになっているか。

戸籍等の基幹系、普段業務で使用するL2WAN系、インターネット系の3層分離という分け方をしており、外部と接続するインターネット系は、直接触れないよう仮想空間でつないでいます。また、各種監視対策を県と合同で行っており、安全を担保しています。

消防団設備整備補助金で、アイスベスト100着の根拠と配分は。また、この他に補助金をどういうものに使えるのか。



遠藤委員

アイスベストは、消防団本部9着、15部ある消防団に各6着で、計約100着です。補助金はこの他、高視認性タイプの防寒着等、消防団の活動や運営に必要なものに使えます。

水道事業会計補助金の水道料金を減免する金額の根拠と、該当する世帯数は。

水道をつないでいる全1万4,900戸を対象に、基本料金相当額を半年間、物価高騰に資する国からの補助金上限額も考慮し決定しました。

職員福利厚生事業の破傷風予防接種委託料の職種と人数、破傷風以外の接種は。



田部委員

対象は生活環境課環境保全係の職員、清掃センターの職員で、正職員2人、会計年度任用職員4人の予算です。破傷風以外の感染症対策も必要があると思いますが、破傷風のみ予算計上となっています。

## 委員会での主な意見

◎物価高騰対策の水道料金の減免について、しっかりとPRをしていただきたい。

## 教育民生常任委員会



中川委員長

委員長	中川	和典
副委員長	玉田	秀夫
委員	大島	菊夫
〃	鈴木	理夫
〃	戸崎	泰秀

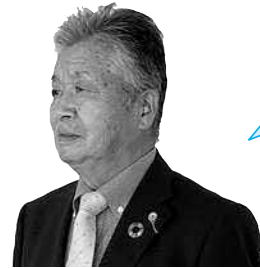
地域部活動推進事業の内容は。



玉田副委員長

**答** 地域の指導者を中心としたクラブ活動へ移行することを国で進めています。町では、各学校、1種目を地域クラブ化しています。指導者への謝金や、調整を担うコーディネーターとして設置する会計年度任用職員2人分の予算です。

**答** 口腔健診の対象者に81歳と86歳が追加された理由は。



大島委員

**答** 口腔機能の低下は全身の衰えに関連があることが学術的に認められています。健診の受診機会を増やすことは全身のフレイル予防に有効です。より高齢な方の予防を強化するとともに、76歳からの経過観察を行うことで、よりきめ細かな健康管理を目的として対象年齢を拡大します。

**答** 郵便局におけるマイナンバーカードの申請支援業務委託の具体的な内容は。



鈴木委員

**答** 窓口混雑緩和のため、壬生中央郵便局とおもちゃのまち郵便局の2か所に業務を委託します。新規申請や更新の方を対象に、記入方法の説明、顔写真の撮影・印刷、受け取り方法の説明等を行い、申請書を町へ郵送します。

**答** 奨学資金の給付額について、公立と私立で差を設けている理由は。



戸崎委員

**答** 授業料が実質無償化等により負担が軽減されたとしても、私立学校においては設備費や教材費等の諸経費が公立学校よりも高くなる傾向があります。そのため、私立と公立の格差を縮めつつも、私立学校特有の費用負担を補填する目的で、給付額に一定の差を設けています。

## 委員会での主な意見

◎トップアスリートの思考法に触れることは貴重な経験となり、スポーツ振興に繋がると考えられる。ゆうがおマラソン大会のゲストである高橋尚子氏から、世界トップアスリートとしての考え方やメンタル面について、子どもたちに指導してもらう機会を設けていただきたい。

建設経済常任委員会



大山委員長

- 委員長 大山 博
- 副委員長 坂田 昇一
- 委員 赤羽根信行
- 小牧 敦子
- 榆井 将太

町民活動支援センター事業は、施設移転後どのように変わったか。また、コミュニティカフェ運営事業の状況は。



坂田副委員長

答 移転後は建物や駐車場の管理も行うため、来場する方々の安全を第一に、各店舗の状況を把握しながら、円滑な運営を図っています。カフェについては、町民活動支援センターの開館日時に合わせ運営し、ワークショップや作品展示など、みぶりんと協議の上、多目的広場などでの開催も展開していきたいと考えています。

近年、赤土採取が多くなったと感じる。鹿沼市では規制をかけるようだが町の考えは。



赤羽根委員

答 鹿沼市と隣接しているため赤土を取る業者が非常に多く、生活環境課の土砂条例と赤土採取の規制条例、併せて太陽光パネルの適切な設置を目的とした条例を令和8年度早期に制定し、周知したいと考えています。

清掃センター改修工事の内容と2か年にわたる理由は。

答 焼却炉で発生する<sup>ばいじん</sup>煤塵や有害物質を取り除く設備で、ろ過式集塵機というバグフィルターの更新工事です。1年目は主に工事に係る材料を揃える下準備で、2年目に工事を行う予定です。

コミュニティバスみぶーぶの路線以外の地域では、交通弱者に対する支援は、デマンドタクシーみぶまるしかないという事か。



小牧委員

答 みぶーぶの路線以外の地域の方は、みぶまるのほかは、民間タクシーしか公共交通は無いと考えます。今後、公共交通計画の改定もあり、みぶまるのサービス拡充により、みぶーぶの路線以外の地域の方に公共交通サービスをお届けすることを進めていきたいと考えています。

農業後継者が減少し、農業集落排水の利用者が減少すると収益が伸びないと思うが、今後、担当課は、どのように見ているか。

答 農業集落排水使用料は、旭町・星の宮の供用開始により増加していますが、転出や後継者の関係で伸び悩んでいます。昨今、経営戦略を作成しましたが、令和9年度頃までは増加が見込まれ、その後は減少していくものと捉えています。

壬生まちなか創生事業とおもちやのまち活性化事業が予算増となった理由と、メンバー選定の要件は。



榆井委員

答 増額理由としては、県のわがまち補助金を取り入れたため倍額となっています。メンバーについては、地元の方を中心に商工会青年部や飲食店で活躍されている主な方に協力をいただいています。

# 予算決議討論

(要旨)

定例会最終日の本会議において、各会計新年度予算案に対する採決に先だち、賛成・反対の討論が行われました。

## 議案第32号 令和8年度壬生町一般会計予算決議について



**反対** 一向に収まらない物価高騰など様々な困難が町民の暮らしを取り巻いている中、町民の暮らしや生業、平和を守る施策・予算とは言えないことから反対します。 (田部明男議員)



**賛成** 第7次総合振興計画の将来都市像「壬力いっぱい みんなが主役 ずーっと住みたい わくわく壬生町」の実現に向けた基本姿勢に基づく必要な事業費が綿密に計上されており、新たな10年間を歩み出すにふさわしい予算内容であることから賛成します。 (赤羽根信行議員)

## 議案第33号 令和8年度壬生町国民健康保険特別会計予算決議について

**反対** 国保税を払いきれない人がおり、維持し続けられる制度とは言えず、国の負担割合や町の繰り入れを増やすべきと考えるため反対します。 (田部明男議員)



**賛成** 歳入においては、被保険者の状況に応じた負担軽減に配慮しつつ、多様な財源を確保することにより安定化を図っていることが認められ、歳出においては、必要な予算の計上が適切に行われており、国民健康保険制度の安定的な運営に努めた予算編成であることから賛成します。 (大島菊夫議員)

## 議案第35号 令和8年度壬生町介護保険事業特別会計予算決議について

**反対** 国に医療・介護分野での負担の増額を求めつつ、町が一般会計からの繰り入れを増やすなどして、利用者にしわ寄せのない制度にすべきと考えるため反対します。 (田部明男議員)



**賛成** 第9期高齢者保健福祉計画に示された各種施策を実施するための事業費が適切に計上されており、介護サービスを必要とする方が必要とするサービスを利用し続けられる環境づくりに向けた新たな予算も計上されていることから賛成します。 (遠藤恭子議員)

## 議案第36号 令和8年度壬生町後期高齢者医療特別会計予算決議について

**反対** 医療・介護の費用が高齢者の生活を圧迫している状況であり、高齢者が安心して医療を受けられ、健康を維持することに貢献できる制度となっていないことから反対します。 (田部明男議員)



**賛成** 将来的な医療費の抑制に繋がる歯科検診の対象拡大や、人間ドック補助事業の継続など疾病予防と、健康寿命延伸に向けた取り組みが盛り込まれており、限られた財源の中で、制度の安定的な運営と被保険者への配慮の両立を図った適切な予算編成であることから賛成します。 (戸崎泰秀議員)

# 3月定例会

令和8年第2回定例会は、2月26日に招集され3月13日までの16日間の会期で開かれました。町長から提出された、専決処分1件、条例の制定1件、条例の一部改正16件、条例の廃止2件、市町村総合事務組合規約の変更1件、町道路線の認定1件、町道路線の変更1件、町道路線の廃止1件、工事請負変更契約の締結1件、補正予算6件、当初予算7件が上程され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

## 条例

### 壬生町立学校給食共同調理場条例の一部改正

藤井小学校と羽生田小学校分校の給食を親子方式として調理、配送している稲葉小学校給食共同調理場において、壬生北小学校も親子方式化に加えるため、条例の一部改正を行うものです。

町内で最も食数規模の小さい壬生北小学校について、効率化、安全性・安定性の向上、経費削減等の面から検討を行い、親子方式での調理、配送を行うことが可能な見込と判断されました。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

### 壬生町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

本町の出勤報酬は、県内において低水準となっていることから、

出勤報酬を見直すものです。主な改正内容は、「4時間未満」、「4時間を超え7時間45分未満」及び「7時間45分以上」の3つの区分のうち「4時間未満」の区分を「2時間未満」と「2時間以上4時間未満」の区分に分け4つの区分とし、報酬額を「2時間未満」、「2時間以上4時間未満」は「1,500円」と、「4,000円」とし、「2,500円」と、「4,000円」とし、「4時間以上7時間45分未満」は「3,000円」とするものを「6,000円」とするものです。また、警戒、訓練等の職務に従事する場合は、令和3年度に消防庁より示された「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、出勤報酬の上限を「4,000円」とするよう条例の一部改正を行うものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

## 令和7年度 補正予算 (令和8年3月定例会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由	
一般会計 (第5号)	1,954万2千円	185億826万6千円	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査のための経費を計上したものの。	
一般会計 (第6号)	▲1億5,617万円	183億5,209万6千円	各事務事業の精査に伴う過不足額を計上したほか、国の補正予算への対応、国・県補助事業の確定に伴う減額などを盛り込み、編成したものの。 【歳入】 ・個人町民税現年課税分 7,453万7千円 ・学校施設環境改善交付金 750万円 ・地域医療介護総合確保基金交付金 ▲4,482万6千円 【歳出】 ・障害者自立支援給付事業 4,699万3千円 ・学校連絡デジタル基盤整備事業 3,590万5千円 ・中小企業融資制度事業 ▲6,875万円	
特別会計	国民健康保険 (第3号)	2億144万9千円	40億2,401万5千円	年度末を迎えるにあたり、歳入歳出全般について見直しを行い、編成したものの。 【歳入】 ・保険基盤安定繰入金 (保険者支援分) 1,640万6千円 【歳出】 ・一般高額療養費負担金 4,400万円
	奨学資金 (第1号)	▲60万1千円	220万円	事業費が確定したことにより減額をするもの。 【歳入】 ・奨学資金給付基金繰入金 ▲64万4千円 【歳出】 ・奨学資金補助金 ▲60万円
	介護保険事業 (第3号)	▲4,035万7千円	37億983万4千円	年度末を迎えるにあたり、歳入歳出全般について見直しを行い、編成したものの。 【歳入】 ・現年度分介護給付費負担金 (国庫支出金) ▲735万9千円 ・現年度分介護給付費負担金 (県支出金) ▲446万1千円 【歳出】 ・居宅介護サービス給付費負担金 ▲4,342万4千円 ・施設介護サービス給付費負担金 543万5千円
	後期高齢者医療 (第3号)	2,324万8千円	6億9,107万8千円	年度末を迎えるにあたり、歳入歳出全般について見直しを行い、編成したものの。 【歳入】 ・現年度分特別徴収保険料 268万1千円 ・現年度分普通徴収保険料 2,810万円 【歳出】 ・広域連合納付金 (徴収保険料) 3,078万1千円 ・広域連合納付金 (保険基盤安定負担金) ▲757万4千円
	下水道事業会計 (第3号)	収益的収入 ▲1億1,712万8千円 収益的支出 ▲1,574万1千円 資本的収入 2億9,680万円 資本的支出 3億1,775万8千円	18億5,733万9千円 16億3,159万9千円 12億9,368万3千円 18億8,638万5千円	年度末を迎えるにあたり、見込み額の精査に伴う過不足額を計上したほか、国の補正予算への対応及び国・県補助事業の確定に伴う減額等を盛り込み、編成したものの。

# 令和8年3月壬生町議会定例会議決結果と賛否状況

※田村正敏議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決結果	大山	小川	中川	榎井	後藤	田部	戸崎	遠藤	赤羽根	小牧	坂田	玉田	鈴木	大島	落合
			博	律男	和典	将太	節子	明男	泰秀	恭子	根信行	敦子	昇一	秀夫	理夫	菊夫	誠記
議案第1号	専決処分第1号の承認を求めることについて (2月8日に執行された衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に要する経費について、衆議院解散後、直ちに選挙執行のための予算が必要となったことから専決処分を行ったもの)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	壬生町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について (令和8年4月から開始となる「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」の運営に関する基準等について、内閣府令の規定に基づき条例を定めるもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について (出張における宿泊料を引き上げるため、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について (出張における宿泊料を引き上げるため、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	壬生町職員の旅費に関する条例の一部改正について (出張における宿泊料を引き上げるため、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	壬生町都市計画税条例の一部改正について (市街化区域の税負担の軽減を図るため令和8年度も引き続き都市計画税を課税しないよう条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	壬生町国民健康保険税条例の一部改正について (国民健康保険税の保険税率と賦課限度額の見直しに伴い、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	壬生町印紙等購入基金条例の一部改正について (栃木県において収入証紙の供給及び販売を終了することから、本町においても、パスポート窓口での収入証紙の取扱いを終了し、基金の額を減額するため、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	壬生町新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の廃止について (新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う緊急経済対策として国からの交付金を本基金に積立て利子補給事業を行ってきたが、事業者に対する利子補給が完了し、国との精算事務も完了したことから条例を廃止するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	壬生町立学校給食共同調理場条例の一部改正について (稲葉小学校給食共同調理場において壬生北小学校の給食についても親子方式化に加えるため、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	壬生町黒川の里ふれあいプール設置、管理及び使用条例の廃止について (壬生町黒川の里ふれあいプールについて、令和5年2月に閉鎖し、今後も施設を使用することができないと判断したことから条例を廃止するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	壬生町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について (児童福祉法の改正により家庭的保育事業者等の義務として行う健康診断について、母子保健法に基づく乳幼児の健康診断の内容が、保育所等の健康診断の全部または一部に該当すると認められるときは、省略が可能とされたことから、関連する条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	壬生町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について (令和7年4月に児童福祉法等の一部を改正する法律が成立し、保育所等の虐待防止について、保育所・児童館・放課後児童健全育成事業実施者・認可外保育施設等の施設についても対象が広げられ、児童福祉法における該当条項が細分化されたことから、町の各条例の改正後の児童福祉法を参照する条項を一部改正するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	壬生町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正について (令和7年4月に児童福祉法等の一部を改正する法律が成立し、保育所等の虐待防止について、保育所・児童館・放課後児童健全育成事業実施者・認可外保育施設等の施設についても対象が広げられ、児童福祉法における該当条項が細分化されたことから、町の各条例の改正後の児童福祉法を参照する条項を一部改正するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	壬生町学童保育施設設置及び管理条例の一部改正について (子育て支援センターつばめ施設内に学童保育施設を整備し運営していたが、令和8年4月から「安塚小学校内の余裕教室」に移設することに伴い、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	壬生町介護保険条例の一部改正について (令和7年度税制改正に伴う令和8年度介護保険料の特例措置について「介護保険法施行令の一部を改正する政令」が令和7年12月に公布されたことに伴い、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

※田村正敏議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決結果	大山	小川	中川	榎井	後藤	田部	戸崎	遠藤	赤羽	小牧	坂田	玉田	鈴木	大島	落合
			博	律男	和典	将太	節子	明男	泰秀	恭子	根信行	敦子	昇一	秀夫	理夫	菊夫	誠記
議案第17号	壬生町水道事業給水条例の一部改正について (自然災害等により工事事業者の確保が困難になった場合、町長が必要と認める場合には、他の市町村長の指定を受けた者等が給水設備に関する工事を行うことができるよう所要の改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	壬生町下水道条例の一部改正について (自然災害等により工事事業者の確保が困難になった場合、町長が必要と認める場合には、他の市町村長の指定を受けた者等が排水設備に関する工事を行うことができるよう所要の改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	壬生町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について (水道法施行令の改正に伴い、資格要件についての改正や条文中の文言を改めるため条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	壬生町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について (消防団のなり手不足を解消するため、町消防団の出動報酬を見直すもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について (令和8年4月1日から、佐野市が本規約に掲げている「非常勤職員の公務災害補償事務」及び「学校医等の公務災害補償事務」の共同処理に加入することに伴い、本規約を変更することについて、関係地方公共団体と協議を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	壬生町道路線の認定について (六美町北部土地区画整理事業地内の23路線及び開発に伴い整備された道路用地について寄附採納された4路線の計27路線について、町道として認定するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	壬生町道路線の変更について (六美町北部土地区画整理事業地内で新規認定する路線に伴い重複する2路線及び起終点の変更が生じた2路線の計4路線について、町道路線の変更を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	壬生町道路線の廃止について (六美町北部土地区画整理事業に伴い、新規認定される路線に全てが重なる2路線について、町道の廃止を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	新しい地方経済・生活環境創生交付金事業 道の駅みぶ第二期リニューアル整備工事請負変更契約の締結について (店舗棟2階レストラン倉庫の一部を更衣室に変更することによる増工、2階キッズスペースのレイアウト変更に伴うバルコニー等の縮小による減工等により、当初契約金額に1千47万2千円を増額して、5億9千453万9千円に変更契約を締結するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和7年度壬生町一般会計補正予算(第6号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和7年度壬生町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	令和7年度壬生町奨学資金特別会計補正予算(第1号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和7年度壬生町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和7年度壬生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和7年度壬生町下水道事業会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和8年度壬生町一般会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和8年度壬生町国民健康保険特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和8年度壬生町奨学資金特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和8年度壬生町介護保険事業特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和8年度壬生町後期高齢者医療特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和8年度壬生町下水道事業会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和8年度壬生町下水道事業会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

# 1月臨時会

令和8年第1回臨時会は1月22日に開かれました。  
町長から提出された条例の一部改正3件、補正予算1件の4議案が上程され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

## 令和8年1月壬生町議会臨時会議決結果と賛否状況

※田村正敏議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決結果	大山博	小川律男	中川和典	榎井将太	後藤節子	田部明男	戸崎泰秀	遠藤恭子	赤羽根信行	小牧敦子	坂田昇一	玉田秀夫	鈴木理夫	大島菊夫	落合誠記	
議案第1号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について (人事院勧告及び栃木県人事委員会の勧告に準じて関連する条例の改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	壬生町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について (人事院勧告及び栃木県人事委員会の勧告に準じて関連する条例の改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	壬生町職員の給与に関する条例等の一部改正について (人事院勧告及び栃木県人事委員会の勧告に準じて関連する条例の改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和7年度壬生町一般会計補正予算(第4号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

### 令和7年度 補正予算 (令和8年1月臨時会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計(第4号)	3億2,094万4千円	184億8,872万4千円	<p>令和7年12月16日に成立した国の令和7年度補正予算第1号を受けて本町に配分が決まった「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、各種生活支援施策を早期に進めるために必要な経費を計上したものの。</p> <p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 2億920万1千円</li> <li>物価高対応子育て応援手当事業費補助金 1億1,330万円</li> <li>物価高対応子育て応援手当事務費補助金 242万2千円</li> </ul> <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物価高騰対策支援券配布事業 2億426万4千円</li> <li>保育施設等物価高騰対策事業 95万6千円</li> <li>物価高対応子育て応援手当支給事業 1億1,572万4千円</li> </ul>

## 議会の傍聴に来てみませんか？



議会は一般に公開されており、傍聴は議員の活動に触れることのできる最も身近な方法です。

議会事務局の受付カウンターで「傍聴人受付簿」に氏名・住所を記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

次回の定例会は6月2日(火)からの予定です。

# 壬 生駅西口広場の整備を

町長

早期の整備実現に向けて検討を進めていきます



大島 菊夫 議員

一般質問の動画が  
ご覧いただけます



**問** 壬生駅西口では、特に朝夕の通勤、通学の時間帯は自動車と自転車、歩行者が混在しており、早急な整備が必要と考えるがいかがか。

**町長** 人、自転車、バス、タクシー、自家用車など車両や歩行者が集中する交通機能確保する空間と、公共的なオープンスペースとして良好な環境空間が適正に確保される必要があると考えます。

**問** 車道及び歩道の舗装が痛んでいるので歩行者の安全性を保つため改修が必要では。

**町長** 安全を確保するため、駅前広場の整備とともに、アクセスする県道壬生停車場線も一体的に整備することで、魅力ある都市形成の一翼を担うと考えます。

**問** 壬生駅西口広場が整備されると城下町壬生の玄関口にふさわしい景観が形成され、交通結節点としての機能を確保することで、より安全性と利便性が高められると考えるが、町の見解は。

**町長** 駅の利用形態や良好な環境形成を図るための空間など、駅前広場のあり方について、関係する県や東武鉄道と協議を行うなど、早期の整備実現に向けて検討を進めていきます。



壬生駅西口広場

# 住 民票の職権消除の現状は

**町長** 令和2年から6年の5年間で町の居住実態調査によるものが9件、法務省からの帰国通知に基づくものが109件ありました



中川 和典 議員

一般質問の動画が  
ご覧いただけます



**問** 職権消除の実施前の確認はどのようか。

**住民課長** 町からの郵便物等が届かない場合や、本人からの反応がない場合は、その住所を訪問して、居住すべき家屋が存在するか、電気やガスなどの計量機器の稼働状況や郵便物の滞留状況など、居住している形跡があるかなどについて確認を行うとともに、近隣の住民の方や勤務先の方や管理をしている方などから、居住の確認をします。

**問** 対象者には、DV被害者、生活困窮者、認知症高齢者など支援が必要

な方が含まれる可能性がある。職権消除の判断の際、福祉部門との連携はどのようか。

**住民課長** 調査をしている段階で福祉的な相談や支援が必要な方である場合には、関係部署に引き継ぐようにしています。

## 町における無戸籍者への支援

**問** 無戸籍の相談には、どのような支援体制をとっているのか。

**住民課長** 相談を受けた部署と戸籍の担当で速やかに情報を共有し、宇都宮地方法務局栃木支局へ報告し案内します。  
法務局では戸籍取得のための手続きについて、個別の事情に即した案内を行います。

**問** 家庭環境や生活状況など複合的な課題を抱えているケースが想定されるが、「重層的支援体制整備事業」の枠組みを活用した支援はできないのか。

**住民福祉部長** 生活困窮者や社会的孤立者などが対象となる場合があり、個々の

ケースは複雑な課題を抱えるものが多く、配慮が必要で、福祉をはじめ行政の各分野、関係機関及び地域間での情報共有、連携が不可欠です。

この事業は職権消除や無戸籍問題の予防という意味でも大変重要であり、これらの問題の対応に十分生かしていきたいと考えます。



住民票の職権消除とは、居住実態が無い人に対し、住民票を抹消する手続き

# 町内における通学路の安全対策は

**町長**

子どもの安全確保を図るため、地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業を推進しています



玉田 秀夫 議員

一般質問の動画が  
ご覧いただけます



**問** 現在、町が把握している通学路の危険箇所はあるか。

**町長** 年度当初に町内全ての小学校において通学路点検を行い、児童及び保護者などからの報告をいただくことで危険箇所を把握しています。さらに、小学校では教職員が巡回し、随時通学路の点検を実施しています。

**問** 通学時間帯における見守り体制の現状は。

**町長** 登下校時の安全と安心を守るため、地域の方々のご協力をいただき中学校

区に1人ずつスクールガードリーダーを委嘱しています。また、小学校区ごとに子ども支援ボランティアとして、スクールガードの募集を行い、ご協力をいただいています。

**問** 学校・PTA・地域・警察との連携体制は。

**町長** 通学路交通安全プログラム等に基づく合同点検を、教育委員会・学校・警察・道路管理者等の関係機関が連携し実施することで、ハード・ソフトの両面から安全性を確保するための必要な対策を推進しています。

**問** 見守りボランティアの登録人数及び活動状況は。

**生涯学習課長** 壬生小18人、藤井小18人、壬生東小26人、睦小12人、稲葉小6人、羽生田小10人、壬生北小10人、安塚小20人の計120人が登録されています。町教育委員会では、出来る範囲で見守りを行っていただくほ

か、空き時間での見守り、横断歩道の立哨といった幅広い活動を行っていただいています。

**問** スクールガード(立哨)の高齢化対策は。

**生涯学習課長** 核家族化や共稼ぎ家庭が増えていることから、若い方のご協力が

厳しい状況です。ボランティア登録人数も平成21年は334人、平成27年が187人、令和5年は115人まで減っており、毎年、広報紙などで子ども支援ボランティア募集をしています。が難しい状況です。



横断歩道のない通学路

# 少 子化対策を取り組む上で男女共同参画推進は極めて重要ではないか

**教育次長** 男女共同参画の視点が必要不可欠であることから、次期計画にも継続して施策を盛り込むことを検討しています

**教育次長** 一般事業主行動計画は、常時雇用する労働者が100人以上の事業所に策定及び情報公開が義務付けられている中、策定が努力義務となっている従業員数100人以下の事業所も含め、2月末現在で約30件公表されています。ファミリーサポートセン

**問** 栃木県は男女の賃金格差が大きく、女性管理職の割合が少ない。女性働きやすい環境を整える「一般事業主行動計画」の策定状況は。また、放課後児童クラブでは不足する時間帯の支援はどのようか。



小牧 敦子 議員

一般質問の動画がご覧いただけます



ター事業、子育て支援センター及び各種保育サービスの充実を掲げる中、ファミリーサポート事業では、早朝や夜間など、放課後児童クラブの開設時間以外の対応も可能となっています。

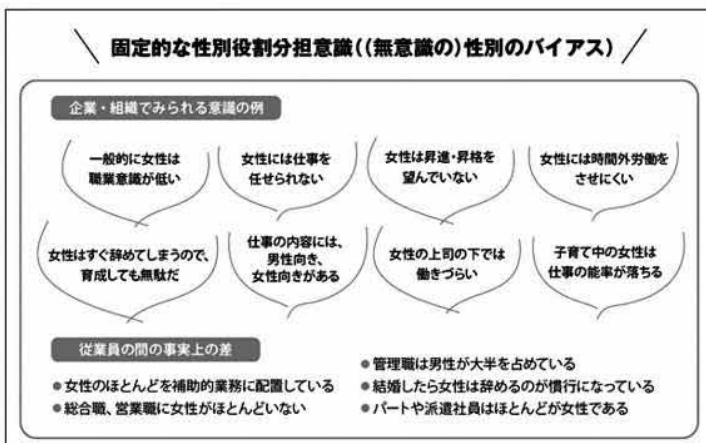
**問** 配偶者等からの暴力に関する相談体制構築の取組、特に支援調整会議の設置はどのようか。また※日本版DBSの運用、特に対象となる施設・機関はどのようか。

※日本版DBS（子ども性暴力防止法）：子どもに接する仕事に就く人に対し、性犯罪歴の確認を義務付ける制度

**健康福祉課長** 重層的支援体制整備事業に相談支援推進員を配置しています。1つの窓口で受付をして、それぞれの所管が連携して、様々な相談に対応しています。

**住民福祉部長** 制度の対象施設としては、一時預かり、病児保育サービス、認可外保育園、学習塾、サークル、学童保育といった、いわゆる子どもに関する全ての施設が例示されていると把握しており、町としても公立、民間を問わず、この法律施行に伴う制度の情報を周知していきます。

**問** 女性がアンコンシャスバイアス（性別による無意識の思い込み）を避け、都市部を選ぶことが人口流出に繋がっている。自治会など、男性優位の



出典『厚生労働省WEBマガジン厚生労働』

**生涯学習課長** 自治会に限らず、PTA等の団体役員なども男性が主になっていることから、性別に関係なく、女性の会長が選出されやすい環境づくりの啓発を図っていきます。

現場で解消に向けた周知啓発を行うことはいかがか。

# 私立学校の子どもにも 独自に給食無償化を

学校教育課長

本事業は公立学校は対象ですが、  
私立学校は対象外になります



田部 明男 議員



一般質問の動画が  
ご覧いただけます

**問** 国立の学校に通う子どもの給食費はどう援助するのか。また保育所などさらに低年齢の子に補助を広げる必要があると考えるがいかがか。

**学校教育課長** この制度は学校設置者に補助されるもので国立であれば国が措置することになります。

**住民福祉部長** 保育所や認定こども園等の給食費の補助については、県や国で措置・検討するものもあると思われることから、国・県の動向に注視しながら、学校給食の補助を踏まえた上で対応していきます。

## 介護と医療の充実を

**問** 現行65歳以上の介護サービス自己負担は年間所得280万円までは1割だが、厚生労働省は230万〜260万円に引き下げ、2割負担者を増やそうとしているが町の考えは。

**住民福祉部長** 自己負担の見直しについては、令和9年度より始まる第10期介護保険事業計画期間の開始に間に合うよう先送りすることとされていることから、国の動向を注視しつつ、持続可能な介護保険制度の確保に向け、要支援・要介護状態への進行を抑制する様々な方策に取り組みながら、次期計画の策定を進めます。

**問** 保険料が払えない人がいる。保険料や利用料を下げるべきと考えるがいかがか。

**健康福祉課長** 保険料は所得に応じて決まっております。

## 公共交通の充実を

第1段階から第3段階の低所得の方に関しては、町も負担割合を第9期計画で引き下げており、低所得の方に対して、負担割合を軽減しています。

**問** コミュニティバスみぶーぶの運行時間をもっと延長してほしいとの要望があるがいかがか。

**都市計画課長** 新たな運転手の雇用などにより、運行費用が増加するため、利用

者のニーズ、費用対効果等を判断しながら、今後、調査・研究をします。

**問** みぶーぶの稲葉地域への路線拡充を検討すべきと考えるがいかがか。

**都市計画課長** 既に、高齢者にも利用しやすい手段のドア・ツー・ドアで「デマンドタクシーみぶまる」が、町内全域を対象に運行していることから「みぶまる」を利用していただけるよう、引き続きPRします。



コミュニティバスみぶーぶ（町内循環線）

# 介護保険と地域包括ケアを動かす仕組みは

住民福祉部長

国・県の動向を注視し、第10期介護保険事業計画においても、さらなる進化を図ります



落合 誠記 議員

一般質問の動画がご覧いただけます



**問** ①本町の第1号被保険者および要介護（要支援）認定者数、サービス利用者数の推移を伺う。  
 ②第1号保険料の推移を伺う。  
 ③標準給付費見込額および地域支援事業費見込額を伺う。  
 ④地域包括システムにおける「5つの構成要素」が確保・包括的に提供されているか。  
 ⑤地域包括支援センターの運営に関する評価を伺う。

**住民福祉部長** ①高齢化の進展に伴い、要介護（要支援）認定者数及びサービス利用者数は増加傾向です。  
 ②保険料基準額は徐々に上昇しています。第9期計画

（令和6～8年度）の保険料は年額7万2,000円となり、第1期計画（平成12～14年度）から、4万2,000円増加しています。  
 ③令和8年度の標準給付費は34億7,420万7,000円、地域支援事業費は1億3,836万3,000円です。

④在宅療養支援者の会「みぶの会」の開催、地域包括支援センターの体制強化、勉強会の開催等に取り組んでいます。これらの取組を継続し、見直しや拡充を図ります。  
 ⑤町地域包括支援センター運営協議会が各センターから提出される報告書を基に評価しています。PDCAサイクルに沿って事業計画の精査や進捗管理を行っています。

## 民の力を活かす官民連携の強化

**問** ①本町の公募型プロポーザルについて伺う。  
 ②逆プロポーザルについて伺う。  
 ③※PFSならびに※SIBの活用による効果について見解を伺う。

※PFS：成果連動型民間委託契約方式  
 ※SIB：PFSの方式に加え、賃金を民間から調達する方式

**総務部長** ①令和6年度は5件、令和7年度は6件の実績があります。今後も民間企業の知見を取り入れ、行政の効率化、コスト低減及びサービス向上を図ります。

②実績はありません。民間企業、自治体双方にメリットがあるため、周辺自治体や先進事例の調査・研究を進めます。  
 ③活用実績はありませんが、課題解決において有効な可能性があると認識しています。

目指すべき姿：尊厳の保持と「自分らしい暮らし」の実現

### 1 地域包括ケアシステムが目指すもの

“「高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる」”

### 2 地域包括ケアシステムの定義

「ニーズに応じた住宅が提供されることを基本とした上で、生活上の安全・安心・健康を確保するため、医療や介護、予防のみならず、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが日常生活の場（日常生活圏域）で適切に提供できるような地域での体制」

システムの構築は手段であり、目的は一人ひとりの高齢者が尊厳を保ち、最期まで自分らしく生きることである。

© Hokkaido



# 道の駅みぶ ラシックマルシェ La chic marche

ラシックマルシェ



## リニューアル工事視察

2月18日

道の駅みぶ・みぶハイウェーパークに4月オープン of 複合施設「ラシックマルシェ」の現地視察を行いました。

商工観光課から工事の進捗状況、施設内のレイアウト等説明を受けた後、工事中の現場に入らせていただきました。見学の際は、現場の担当者にも質問に答えていただき、1階（物販施設及びカフェ）、2階（飲食施設及び多目的スペース）と詳細に確認を行いました。

ラシックマルシェの完成をもって、道の駅みぶ第二期リニューアル工事が完了となります。

視察当日は平日にも関わらず、リニューアルオープンした農産物直売所も多くのお客様でにぎわいを見せており、ラシックマルシェの完成により、道の駅みぶがますます活気づくことと思われま



# ラシックマルシェ La chic marche **オープニングセレモニー**

ラシックマルシェ

4月9日



予算審議

定例会概要

臨時会概要

一般質問

トピックス

## 全国町村議会議長会表彰

田村正敏議員、玉田秀夫議員、坂田昇一議員、小牧敦子議員、赤羽根信行(前)議員が、町議会議員在職15年以上の功績を称えられ、全国町村議会議長会会長から自治功労者表彰を受賞されました。



左から 小牧敦子議員、玉田秀夫議員、坂田昇一議員、赤羽根信行(前)議員、田村正敏議員

### 予告!

#### 議会だより臨時号の発行について

みぶまち議会だより臨時号を6月に発行予定です。

臨時号では、町議会議員改選後の新たな議会構成について掲載いたします。

ぜひご覧ください。

壬生町議会では年4回の定例会号と一般選挙後初議会の臨時会号を発行しております。

#### 会議録検索システムの案内

本会議・一般質問の会議録は、町公式ウェブサイトの議会ページでご覧いただけます。平成14年以降の会議録を閲覧することができます。

こちらの二次元コードからご覧いただけます。



会議録  
検索



# TOWN VOICE

町民の方の声を  
紹介します

**定** 休日に公園美化に取り組んでいます。  
壬生町は平地で災害も少なく、  
病院がたくさんあり、交通の  
便が良くて住みやすいです。

壬生町の  
ここが好き



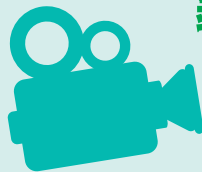
こんな町に  
なってほしい

いしかわ よしのぶ  
**石川 宜伸** さん  
(割烹いしかわ 店主)

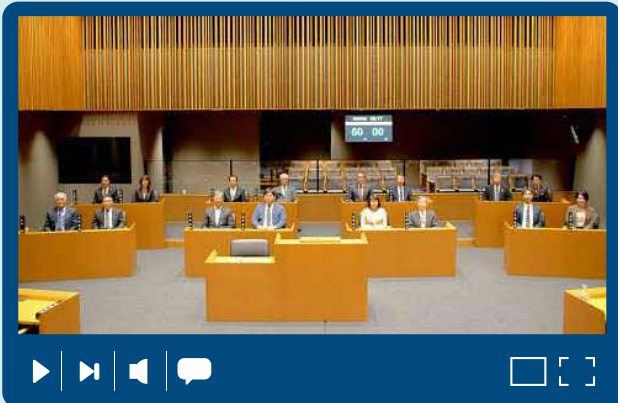
**住** 民が地域の美化や防災に楽しく取り組み、  
多世代の方に喜ばれる町になると良いです。



一般質問の様様を  
インターネットで  
録画配信しています。



**配信**中



議会では町民に開かれた議会を目指し、様々な  
取り組みを行っています。その一つとして、インタ  
ーネット一般質問の録画配信を行っています。  
一般質問の様様を、パソコンやスマートフォン  
等で視聴することができますので、ぜひご覧くだ  
さい。



こちらの二次元コードまたは町  
公式ウェブサイト内の議会ペー  
ジからもご覧いただけます

## 議会広報特別委員会



委員長  
小川委員 大山委員 中川委員  
後藤副委員長 榎井委員長

4年に一度の町議会議員選挙を経て、今号は前任期最  
後の議会だよりとなります。  
振り返れば、4年前のスタートはまさにコロナ禍の真  
つただ中。試行錯誤を重ねていた日々が思い出されます。  
そのような中、町の新たなシンボル「役場新庁舎」の  
完成。そして県内を熱狂させた「いちご一会とちぎ国体」  
の開催。記憶に残る節目を皆様と共に歩めたことは、大  
きな財産です。  
今回の選挙では、長きにわたり町政発展に尽力された  
2人の現職議員が勇退され、新たに志高い2人の新人が  
議席を得られました。去りゆく方の功績に敬意を表する  
とともに、新しい息吹が加わった議会の姿に、壬生町の  
さらなる飛躍を予感しています。

中川 和典

編  
集  
後  
記



予算審議

定例会概要

臨時会概要

一般質問

トピックス